2022年(令和4年)度事業報告書

NPO法人環境情報ステーションpico

I 事業期間

2022年1月1日~2022年12月31日

Ⅱ 事業の成果

2022年度は「ほぼエコ Cafe&GalleryNAZ (以下、NAZ)」を軸とした活動を継続しました。循環型社会を推進すべく展開している"チャリティーショップ"は、本年度も2回開催し、関西大学のボランティアサークル「KUMC」との提携も強化しています。また、ボランティア募集サイト「activo」経由でも、個人参加の有志を募っており、提携団体以外の新しい力も増えました。

来年度に繋がる期待としては、若手世代との連携です。チャリティショップでは、主に年配世代が資源や知見を提供し、若年世代が知恵を絞って実際の執行にあたるといった構図が出現しました。多世代交流としても、良い循環を続けてまいります。

その一方で、ほかの事業については、目立った動きをできませんでした。

しかし、この状況下でもチャリティーショップの運営を通じて、会員や事務局の動きに限らずと も、成果が得られるとの認識を得られました。また勉強会では、興味がある方同士での影響に留 まりますが、チャリティーショップの場合、寄付者、購入者、学生を含む運営参加者と、幅広い 層を巻き込み多面的な反響を得ることも可能です。

たとえ環境問題への関心が弱くとも、別の目的で関わろうとも、広がりが得られるなら、意味のあることではないでしょうか。今後の活動や事業においても、ご興味・関心が薄くとも「関わりたい」「参加したい」を得られる展開をしていきたく思います。

昨年度の報告で「"知る"も"実践"もを超え、"成果"を求めるように」と申し上げました。 その成果が、興味の薄い層への展開ではないかと考えています。(近藤)

*2022 年度会員数 正会員 15 名(前年 14 名)/準会員 6 名(前年 6 名)/パートナー会員 2 社(前年 2 社)

Ⅲ 事業の実施に関する事項

- 1 特定非営利活動に係る事業
- (1)環境保全に有益な情報を集約して提供するための書籍等出版事業
- ◇既発行書籍の販売

本年度の実績はありません。

- (2) 環境保全最前線を学ぶセミナー等開催事業
- ◇体験的勉強会の開催

本年度は開催しませんでした。

◇環境セミナー等の開催

本年度は開催しませんでした。

◇NAZサロンの開催

本年度は開催しませんでした。

(3) 環境情報提供事業

◇ "ホームページ" 並びにオンライン等による環境情報の提供

【内 容】二つのホームページ"環境 pico" <https://pico-jp.net>および、"Café&GalleryNAZ" <https://pico-naz.com>により、環境イベント情報等の提供を行った。あわせて、サイト "activo" より、ボランティア募集のための情報提供を行った。

また、臨時作業として、以下の点で支障が発生していたため、解消する措置を施した。

ホームページ"環境 pico": ある条件で接続すると内容が表示されない⇒https 接続化(SSL 対応) pico-jp. net メール:無料サーバの使用を続けた結果、設置者が更新を怠った結果、利用停止となった。また、アドレスの追加や各種設定が容易ではなかった⇒有料サーバへの移行

【実施日時】

定常作業:

情報更新: "環境 pico":月1回程度/ "NAZ":月2~3回程度/ "activo":3~4か月に1回。

臨時作業:

9月24日 <u>"環境 pico" の https 接続化</u>。検索サイトなど外部からのリンク先指定が、順次新 URL に9月25日 <u>pico-jp. net ドメインのメール扱いを、"環境 pico"ページと同じサーバに移行</u>。

(すでに利用中のサーバであるため、追加の費用は発生せず)

11月23日 "環境 pico"の https で始まる URL を、内閣府 NPO サイトに掲載

【従事者数】 2名(近藤、大林)

【従事のべ時間】 約6時間/月(定常作業のみの平均値)

【事業の対象者】ホームページにアクセスした方々など

【収入】0円

【支 出】 120,000円(近藤への作業費として。定常・臨時の合計額)

◇ほぼエコ Café&Gallery NAZ (ナーズ) の運営

【内 容】 "エコであること"が日常的になることを目指し、環境に関する情報を、様々な角度から発信し続けるための場として、環境の図書やチラシ/環境団体情報などを展示・配架、エコ商品の販売など Café 利用者を中心に行っている。

【実施日時】2022 年1月7日から通常営業(日・水・祝 定休 営業時間11:00~17:00)

以下、臨時休業日(すべて2022年)

- 1月30日~2月13日(試験休み)、3月26日、4月11・23日、
- 4月29日~5月5日 (ゴールデンウィーク休み)、5月14・21日、6月4日、
- 6月11日(チャリティーショップのため)7月11日、8月6日、8月10日~8月21日(夏休み)、
- 8月26・27日、10月15日、12月2・17日、12月25日~(冬休み)
- *年間営業日数 204日

【従事者数】 4名(阪本、池田、山口、大林)

【従事のべ時間】 担当スタッフミーティングを 2~3 回/年 開催

2,472 時間(およそ 204 日×6 時間×2 名 + 3 日×2 時間×4 名)

【事業の対象者】 環境などの社会的活動をしている方、学生、一般の方

【収 入】 304,000 円(グリーンコンシューマー大阪ネットワーク、くるくる飾紐協力金)

【支 出】 422,585 円 (光熱費、Wifi 利用料等)

(4) エコ商品普及促進事業

◇チャリティーショップの開催

【内容】昨年度に引き続き、循環型社会の実現を目的にチャリティーショップを開催した。 【実施場所】ほぼエコ Café&GalleryNAZ (ナーズ)

【実施日時】

チャリティーショップ(春夏)

準備 4月3日~6月22日(寄付受付は6月5、6、10、11日を原則とし、以降随時)※1 開催日 6月23日~7月5日(6月29日は休み)片付け7月7日~12日、最終会議8月9日チャリティーショップ(秋冬)

準備 9月13日~12月2日(寄付受付けは11月24~27日に限定)※1

開催日 12月3日~10日(12月7日は休み) 片付け12月11日~14日、最終会議は翌年度 【主担当者】近藤、西内、大林 ※2(ほか、阪本・池田・山口が、NAZ 従事を通じて支援)

- 【従事者数】(春夏) 41 名 のべ 117 名<準備 12 日のべ 54 名、開催日以降 12 日のべ 63 名>※3※4 (秋冬) 24 名 のべ 130 名<準備 13 日 のべ 77 名 開催日以降 7 日 のべ 53 名>※3※4
- 【収 入】(春夏) 47,573円(開催売上げ29,770円、メルカリ販売8,518円、別日売却8,480円) (秋冬) 17,410円 (開催売上げ12,850円、寄付金1,000円、メルカリ販売3,560円)
- 【支 出】(春夏) 28,810円(チラシ印刷費 14,460円、交通費 14,350円) (秋冬) 13,730円(チラシ印刷費 8,650円、交通費 4,970円、その他 110円)
- 【ご 協 力】関西大学ボランティアサークル KUMC (従事者の大多数、運営・企画にも参加) チャリティショップ KANAU (什器貸出、残余品のお引き取り=再寄付の受け皿として) 関西大学マス・コミュニケーション学研究部 (チラシのデザインを担当)
 - ※1 寄付受付けは、春夏時は NAZ 従業者が担当し、秋冬時はボランティア参加者が担当。
 - ※2 当団体からの主担当者のみ掲載。西内氏はactivoから応募した大学生で、当年度を通じて参画。
 - ※3 従事者数の対象には、NAZ の従業者を含まない。
 - ※4のべ従事者数の計算には、会議時間を含まない。

◇太陽光発電システムによる電気エネルギーの販売

【内 容】設置した太陽光発電システム「てるてる発電所」(出力・約1kW)によって発電した電力を みんな電力に販売した。

発電量 1230 kW うち売電量 670 kW (昨年:発電量 1201 kW うち売電量 654 kW)

【実施場所】 本法人事務所

【実施日時】 随時

【従事者数】 2名(阪本、大林)

【従事のべ時間】 3時間

【収入】 5.200円

【支 出】 0円(補修等の必要は見られなかった)



◇ケナフ製品/書籍の販売

【内 容】ほぼエコ Cafe&GalleryNAZ にて、環境の啓蒙・啓発の一環として、非木材紙/ケナフのレポート用紙・封筒・名刺用用紙を展示・販売。また洗濯をテーマにした書籍の販売をした。

【実施場所】 ほぼエコ Cafe&GalleryNAZ (吹田市・pico 従たる事務所)

【実施日時】 NAZ 営業日

【従事者数】 1名(山口)

【従事のべ時間】 随時

【対象者と人数】 約3名程度(興味のありそうな来店者)

【収 入】 0円

【支 出】 0円

(5)環境に関する活動及び広報支援

◇「アジェンダ 21 すいた」活動

【内 容】 "アジェンダ 21 すいた"の「食口ス部会」「エネルギー部会」「資源部会」に"NAZ"として参加し、随時活動を行っている。各々の部会の会合は毎月1回程度

【実施場所】 吹田市役所、メイシアター、NAZ&オンライン 等

【実施日時】

エネルギー部会 定例会 (オンライン) 参加 1月22日、2月10日 部会活動:子どもCO2ダイエット学校版の開催、COP26報告会の開催

食口ス部会 定例会参加 3月4日

部会活動:すいた環境フェスタ パペット劇場「食品ロスをなくそう」(動画)の作製

「バードツリー」(カフェレストラン)食品ロス調査の実施

資源部会 定例会参加

部会活動:給水スポットの推進 【従事者数】 2名(山口、大林)

◇「おおさか環境ネットワーク」活動

【内 容】大阪市環境局が主管する"おおさか環境ネットワーク"に、参加し随時活動を行ってい

る。会合は月1回程度。本年度において、当団体から関与した活動はない。 【従事者数】 1名(近藤)

2 その他の事業

本年度は特になし

3 特記事項

- ・引き続き、循環型社会の実現(きもののアップサイクル等)を目的とした「くるくる笑ミッション」 +「飾紐(りぼん)」(NPO 法人グリーンコンシューマー大阪ネットワークと共同)への協力。
- ·NAZ(貸しスペース)を活用した催し:関大前マルシェ(引き続き、隔月定期開催)
- ・岡本理事が運営する牧場で採取した羊毛を、NAZに常置し、まず体験型の教材として提供する。 現状、衣服向けに使用する量ではないが、マスコットなどの材料としては検討へ。

IV 社員総会の開催状況

【第16回定例総会】

開催日時: 2022年3月12日(土) 10:30~11:30

開催場所: Cafe&Gallery N A Z (ナーズ) (吹田市千里山東 1-14-26 前杉ビル1F)

社員総数:21名

出席者数:正会員9名(うち委任状出席3名)、準会員3名(うち委任状提出1名)

内 容:第1号議案 2021年度事業報告の件 可決

第2号議案 2021 年度会計報告の件 可決 第3号議案 2022 年度事業計画の件 可決 第4号議案 2022 年度予算案の件 可決

第5号議案 役員選出の件

- ・現理事・監事6名全員の再任を全員承認した。
- ・理事のうち代表に大林輝、副代表に近藤大介を充てることを全員異議なく承認した。

V 定例理事会の開催状況

【第1回理事会】

日時: 2022 年 1 月 25 日 (火) 15:00~16:45 場所: pico 吹田事務所 (NAZ) & Zoom

第1号議案 事業報告

- ·事務局から、会計および NAZ 事業について
- ・アジェンダ "アジェンダ 21 すいたへの各部会参加報告
- ・大阪府と村上財団による助成金への応募検討(見合わせ)

第2号議案 事業報告

- ·事務局から、会計および NAZ 事業について
- ・アジェンダ "アジェンダ 21 すいたへの各部会参加報告
- ・大阪府と村上財団による助成金への応募検討(見合わせ)

第3号議案 役員再任について

・本年度は、理事の任期満了のため、再任についての意志確認をしたところ、全理事継続の旨を確認 した。副代表は近藤理事にお願いする旨を確認し、承認した。

第4号議案 総会について

日程 3月12日(土) 11:00~12:00 に決定。NAZとオンラインの併用。

【第2回理事会】

日 時:2022年2月21日(木)10:30~12:00

場 所:pico 吹田事務所(NAZ)&Zoom

第1号議案 事業報告

- ・今年度において理事互選は不要との確認(第1回第3号議案の修正)
- · NAZ 事業については、特段の動きなし

- ・"アジェンダ 21 すいた"参加状況
- 第2号議案 総会資料の確認
- ・昨年度報告書、収支報告
- ・本年度計画書
- 第3号議案 ロゴについて
- ・大林代表の試案を確認。
- 第4号議案 その他
- ・タイアッププロモーションの件
- ・総会の役割

【第3回理事会】

日 時:2022 年 4 月 26 日 (火) 10:30~11:55 場 所:pico 吹田事務所 (NAZ) & Z o o m 第 1 号議案 代表・大林理事の現況報告

・直近の健康状態など

第2号議案 審議事項

- ・大林代表の療養入りに伴う、事業の絞り込みを検討
- ・ナーズの運営・・シフト編成が困難な日は臨時休業日とするも続行
- ・チャリティーショップの開催・・近藤が主担当となり続行
- ・セミナーおよびワークショップ等は当面実施せず
- ・アジェンタ 21 すいたへの参加・・大林担当分は休止するも、山口氏担当分は継続
- 第3号議案 岡本理事の牧羊事業との連携について
- 第4号議案 一社)横浜リビングラボサポートオフィス様との連携について⇒7、8月まで保留へ

【第4回理事会】

日 時:2022年6月13日(木)10:30~11:00場 所:pico吹田事務所(NAZ)&Zoom 第1号議案 代表・大林理事の現況報告

・直近の健康状態など

第2号議案 チャリティーショップ(春夏)の状況について

第3号議案 名刺およびロゴについて

- ・近藤により、名刺作成ソフトで印刷可能な状態に
- ・大林代表より提案があった新口ゴ案は当面保留へ

以上